

「日本遺産国際フォーラム」開催要項

I. 趣旨

平成 27 年度に創設した「日本遺産」の趣旨や取組内容について、主に欧米諸国を対象に、海外ジャーナリストや海外への発信力のある著名人及び留学生等を対象に PR することにより、日本遺産及び地域の魅力ある文化財を海外に発信し、外国人の誘客による地域活性化の促進を図る。

II. 主催

文化庁

III. 開催日

平成 29 年 3 月 7 日 (火)

IV. 会場

東京国際フォーラム ホール B5

V. プログラム

1. 挨拶 (13:00~13:05)

宮田文化庁長官

2. 基調講演 (13:05~13:50)

デービッド・アトキンソン氏 (小西美術工芸社代表取締役社長)

3. 日本遺産研究協議 (13:50~15:40)

(1) 留学生による日本遺産研究成果の発表

- ① 慶応義塾大学【村上海賊】<フランス・ドイツ> (20 分)
- ② 早稲田大学【京都お茶 800 年】<イギリス・アメリカ> (20 分)
- ③ 筑波大学【四国遍路】<イタリア・スウェーデン> (20 分)
- ④ 東京大学【四国遍路】<韓国> (20 分)

※<>内は留学生の国籍

(2) 質疑応答 (30 分)

ロバート キャンベル氏, パネリストから留学生に質問

4. パネルディスカッション (16:00~17:30)

テーマ: 日本遺産による外国人の誘客

モデレーター: ロバート キャンベル氏 (モデレーター)

パネリスト: 生駒芳子氏 (ファッション・ジャーナリスト)

黒田尚嗣氏 クラブツーリズム (株) テーマ旅行部顧問

小堀守氏 (日本政府観光局理事)

ドラ・トーザン氏 (エッセイスト・国際ジャーナリスト)